



Vol.6
9月号



片山 正勝

執行役員 クレーン事業部長

平成17年に入社されて以降、会社の成長を大きく支えてきてくださった1人である片山正勝さん。そんな片山さんに、ご自身の考えや部署の魅力について伺いました。

現在どのような業務を行っていますか。

平成17年7月に株式会社ガンシンクレーン事業部に中途で入社しました。現在は執行役員クレーン事業部長として、会社の発展に寄与するべく日々の業務に取り組んでいます。

ガンシンでの一番の成果、成功体験を教えてください。

入社時はクレーンの配車を主に担当していました。当時は現場の数がかなり多かったこともあって備車を確保することが難しかった行動をとる、という意識が根付いていることを感じる機会が多いです。オペレータ乗務員一人ひとりが現場で丁寧な対応を心がけてくれていたことが、次の受注につながっているのだと思います。私のモットーである「作業品質こそが競争の原点」を体現してくれる社員に溢れていることはこの部署の強みであると自負しています。

たので、事業部のみんなに夜中まで協力していただきながら、仕事をなんとか捌けたための予定を組んでいました。また、オペレータの手も貸していただき、1日あたり数現場（多いときには5〜6現場に及びました……）をこなしていたこともありましたね。このような崖っぷちに立たされたような状態が3年ほど続きましたが、くじけることなく今まで頑張ることができたのは、言うまでもなくクレーン事業部全員のフォローがあったからです。仲間たちには本当に感謝しています。

ガンシンでの失敗談を教えてください。

クローラクレーンを現場へ搬入する際に、特車許可をとっていなかったために搬入許可が下りませんでした。現場に大変な迷惑をかけてしまった上に、会社にも多大な損失を出してしまったこ

とは、一生忘れることのない私の苦い経験です。これ以降、申請等は必ず早めに済ませるようにになりました。

普段の業務を行う中で、心がけていることはありますか。

「作業品質こそが競争の原点」これが私がモットーとしている言葉です。この考えのもと、お客様からの厚い信頼を得られるように安全で安心な作業を提供する意識を持って、全ての仕事にあたるようにしています。

普段の休日はどう過ごしていますか。

ゴルフをすることが好きなので、ゴルフをするために外に出ることが多いです。ただ、猫とひとすらすら戯れるようなインドアな1日にも大きな幸せを感じるタイプです！（笑）

今度はクレーン事業部についてお聞きします。主な業務の内容を教えてください。

10トンから200トンに及ぶ幅広いラインアップを保持したクレーンリース業と、大型トラクタによる重量物・コンテナ輸送を担う一般貨物自動車運送事業を行っています。

クレーン事業部で行っている独自の取り組みはありますか。

車両の整理・整頓の徹底と、水平・直角を意識した据付工事の実施を重要視することによって、「見える安全・見せる安全」を部署一丸となって目指しています。

クレーン事業部の強みは何でしょうか。

お客様からの信頼獲得を意識

クレーン事業部の皆様との思い出エピソードを教えてください。

いろいろと思い出に残っている出来事がありますが、創業60周年の四国旅行、70周年の宇佐神宮参拝はとても楽しかったですね。80周年の行き先はどこになるのでしょうか？9年後のことながら、待ちきれないくらいに楽しみにしています！

クレーン事業部の今後の目標を教えてください。

これまで以上に安全・安心な作業環境を整えていくことが、お客様からの信頼獲得にはもちろん、社内における人材確保や離職率の低減につながっていくと考えています。改善の余地を模索し続け、その解消に努める姿勢をやるめることなく、より良い職場環境づくりにも今後とも注力していきたいと思っています。



命の大切さを考えよう ～ひまわり絆プロジェクト～

「ひまわり絆プロジェクト」を知っていますか？京都から始まったこのプロジェクトは、現在全国へと広まっています。ガンシンでも取り組んでいるこのプロジェクトの意味をもう一度考え、皆さんで大切にひまわりを育て、交通安全を意識していきましょう！

～ひまわり絆プロジェクトとは～

平成23年11月、京都府に住んでいた東陽大君(当時4歳)が交通事故で亡くなりました。生前、陽大君は幼稚園で育てていたひまわりの種を自宅に持ち帰り、ご両親は、陽大君が生きていた証としてそのひまわりを大切に育てていました。平成25年春、この交通事故を担当していた警察官が自宅を訪問したとき、ご両親から、「陽大が生きていた証を残したい。このひまわりがあちらこちらで咲けば、陽大も色んな所へ行けると思う。もう交通事故は嫌です。」と、そのひまわりの種を託されました。こうして、陽大君が生きていた証を残したいと願うご両親の思いと交通事故根絶の強い願いが「ひまわりの種」となって引き継がれ、平成27年には京都府内の警察署、幼稚園、保育園、小中高校、指定自動車教習所、各地域等で、平成28年以降は京都府内だけでなく全国各地で大輪の花を咲かせました。今年も多くの方々と、ひまわりを育てることを通じて、命の大切さと交通事故防止を伝える取り組みが行われています。

ぐんぐん成長！

ガンシンでは各部署で、ひまわりを育てました。
5月に植え付けをしたひまわりは、大きな花を咲かせました！



本社

5月10日、12日に植え付け

クレーン事業部

5月16日、17日に植え付け

柳井支店

5月14日に植え付け

安全大会レポート

6月22日に安全大会が行われました。全国安全週間は昭和3年に実施されてから今年で92回目を迎え、ガンシンの安全大会は15回目になります。安全表彰や講和など、多くの学びがあったのではないのでしょうか？今後の業務に活かしていきましょう！



令和元年度 全国安全週間 スローガン

『新たな時代にPDCA みんなで築こう ゼロ災職場』

安全表彰

特別功労賞

有限会社総合建設業タムラ
専務取締役 米倉 修様
【対象工事】
『公共下水道一文字処理区管きょ工事(第5工区)』

大島貨物株式会社
代表取締役 秋元 秀貴様

平成30年 第2期 優秀安全運転事業所表彰 銀賞

株式会社ガンシン柳井支店

安全優良賞

建設事業部
明瀬 弘幸さん
柳井支店
岩本 孝司さん

クレーン事業部
地中 僚治さん
柳井支店
東風浦 孝幸さん

ガンシンテック
カッター・研り部門従業員



元広島中央労働基準監督署長 落合正典様からフィンガーチェックをテーマに講和をいただきました。五感を使って気付くことができるフィンガーチェックをしっかりと取り入れましょう！



元 尼崎市立中学校教師「脳」力開発プロデューサー 寺本 弘太郎様による講演。「安全と品質を高めるための人財育成～やる気と集中力を引き出す超実践ヒント集」というテーマでお話をいただきました。安全と品質を高めるためには、集中力やコミュニケーション、チームワークといったことも重要です。今後の業務に活かしていきましょう！

